

ANA 機体整備工場見学 / スカイパーク & 伊丹市内散策

- ・日時：2013.1.11(金) 9:00~15:30 晴れ
- ・行先：伊丹空港ANA機体整備工場 / スカイパークと伊丹市内
- ・参加者：43名(2グループ)



スケジュール

3・4班(21名)	1・2班(22名)
09:00 豊中駅	09:40 JR 伊丹駅
09:10~09:15 高校野球発祥の地(豊中球場跡地)	09:50~11:20 伊丹市内散策(ガイド)
09:40~11:10 ANA機体整備工場見学	12:20~13:00 スカイパーク(昼食)
11:45~12:40 スカイパーク(昼食)	13:30~15:15 ANA機体整備工場見学
13:30~15:00 伊丹市内散策(ガイド)	15:30 伊丹空港にて解散
15:00 法蔵寺で解散	

ANA機体整備工場の見学定員は40名のため1・2班と3・4班の2つのグループに分かれての催行となった。本記録は3・4班に随行してのものです。

豊中駅に集合したのは3・4班合わせて21名。伊丹空港へ徒歩で移動しますが、途中高校野球発祥の地に立ち寄りしました。

高校野球発祥の地(豊中球場跡)

夏の高校野球甲子園大会の前身である全国中等学校優勝野球大会が初めて開催されたのは、豊中市玉井町3丁目にあった豊中グラウンド。大正4年の第1回大会の参加校は10校。5日間の熱戦のすえ、京津地区代表の京都府立第二中学(現・鳥羽高校)が優勝しています。第3回大会からは、西宮鳴尾球場に移され、甲子園で行わ

れるようになったのは、大正13年(1924)の第10回大会からです。跡地は住宅街に変わりましたが、メモリアルパークとして整備、レンガ塀には、第1回大会始球式のレリーフがはめこまれています。



高校野球メモリアルパーク



第1回大会始球式のレリーフ



3・4班集合写真

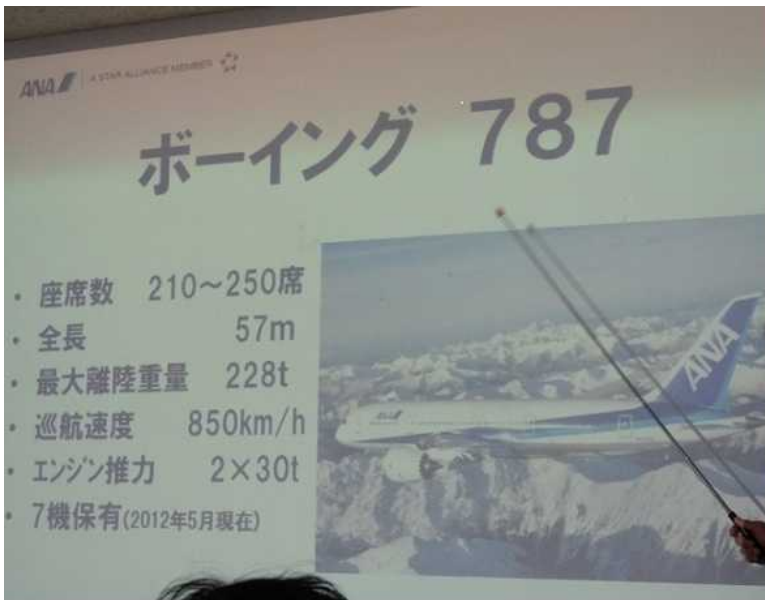
- A N A機体整備工場見学 -

見学は一般公開されておらず、またテロ対策のためか事前に見学団体のチェック、見学者名簿提出、同意書の提出が必要であった。

ガイドンス

3名の係員(元整備士2名、女性事務員)に迎えられ、元整備士の方から、スライドを使って約30分、ANAの運行状況や機体の構造・機種・整備について説明を受ける。最新鋭のボーイング787は、ANAでは現在7機保有しており、機体の35%は日本製品、ANAの提案がかなり採用されていると胸をはる。

<スライドから>



左：今話題のボーイング787の特徴説明

上：離陸時間に合わせて現地見学

上昇中の787

写真は北中氏提供

今問題となっているリチウムイオン電池の発火や、燃料漏れはどうしたことだろう。開発要素が多く、初期故障の段階ではないかとお話であったが乗客は命がけた。

機体整備工場へ

名札とヘルメットを着用して2班に分かれて整備工場へ。ドッグ整備中のB737と塗装中の機体を見学する。写真は人間の見落としも記録するがレンズでとらえた所のみ、人は興味の惹かれるところだけ印象に残る。しかし、自由に見たいところに目を移せる。



機体整備場レイアウト



ドッグ



整備中のB737



エンジンの整備



塗装中の機体



標語：安全は基本から



屋外駐機場

トイレや座席も整備の対象である。非常脱出用スライダールックを整備点検中であったが、ふくらますのはすぐだが、点検後 元へ収納するのに2人で1日がかかりとは！？



1・2班集合写真



3・4班集合写真

伊丹スカイパーク

伊丹スカイパークは航空機騒音の低減と周辺地域の生活環境の改善を目的に、2008年に整備されました。両グループが合同して昼食、しばし離発着する航空機を見る。時間帯によるが、意外にボンバルディア機が多い。寒かった！



北エントランスのパークセンター



「大空の丘」から、ボンバルディア機が多い

伊丹市内散策 -

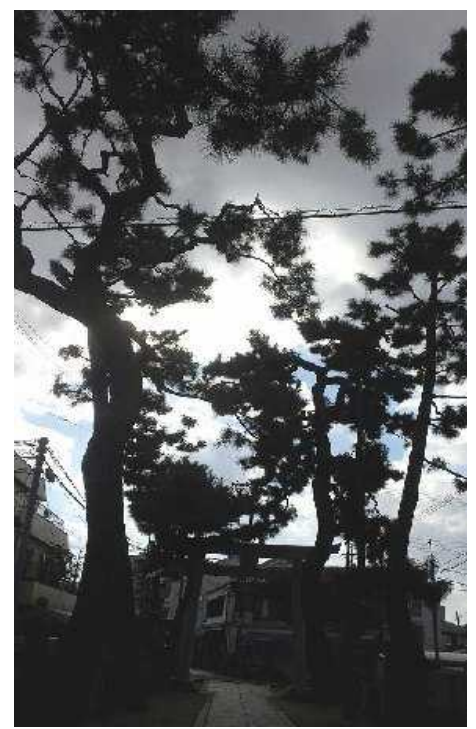
ボランティアガイドの案内で、みやの前文化の郷（伊丹市立郷町館、旧岡田家住宅・酒蔵、旧石橋家住宅）、猪名野神社ムクロジ（市指定天然記念物）、法蔵寺大楠 樹齢500年（県指定天然記念物）、有岡城（荒木 村重居城跡）を見学する。



猪名野神社のムクロジュ 実物初見
木肌はこんななのかな！！
落葉して素っ裸、夏にはどんな姿？



酒蔵で見た、昔使っていた太い松の男柱



猪名野神社参詣道の松
柱になりそうな素直に育ってる松はない

伊丹の整備された町並みを見て、震災での被害の甚大さを思わされました。後は、酒饅頭を買い、また、80 数軒あったと言う酒造屋さんが今は2軒との事で、その1軒でお酒を買って帰りました。少し甘口の、カルメラの香りのするようなお酒でした。



文・写真/3班 編集/平山

担当 伊月・沖本